



2025 年 9 月

代 表 糟谷 理恵子

事務局 春日井市石尾台3-11-5

連絡先 090-9899-4499

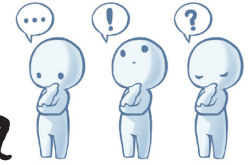


HP「ハナモモの会」

ブログ
「花咲か作戦」Instagram
「ハナモモの会」

背が高いと支柱が必要
背が低いと花期が短い?

なかなか手ごわいヒマワリ育て



2016 年、当会の創立メンバー林明代（故人）が地元の知人からヒマワリの種を譲り受けたのがきっかけで地域の人に活動を知ってもらうことを目標に「ヒマワリ里親大作戦」が始まりました。

ビタミンイエローの大輪が青空に映える姿は見ごたえがあったのですが、硬い地山に数十cmの盛土をただけの花壇では根張りが弱く、支柱立てが必須。炎天下の作業を何とか省略できないかと、支柱の方法を工夫したり、定植の時期を遅くしたり、背の低い品種に変えたり毎年試行錯誤しています。



2016 年 初めてのヒマワリ
タ立て倒れ、慌てて支柱立て。
でも見栄えは一番いい咲い
ている時期も長かった



2018 年 採油種「春りん蔵」。
背は低めだが、開花後すぐ下を
向く品種で、鳥に種を狙われる
ので防鳥ネットも必要に



2023 年 阪神淡路大震災
ゆかりの「はるかのひ
まわり」。背が高く見栄
えはいいが支柱が必須



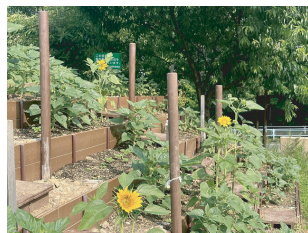
2024 年 矮性種「スマイル
ラッシュ」。背丈約 30 cm。
あつという間に咲いて
1 週間て枯れ果てた

そして今年

選んだ品種は近くの植物園と同じ矮性種「ピノチオゴールド」。美しく育ったが…



5 月 30 日 里帰り苗の定植



7 月 6 日 数本開花。高さ
50 cm 程、希望通りの花姿



枯れるの早い！採種したい
がこのままというわけには



8 月 4 日 枯れた花を抜き
し新しく種を蒔きましたが



どうやらこの種苗は鳥に狙われやすいようで、全てが
育つことはありませんでした。負けずに三たび種まき。

毎日交代で水やりをしているのですが、昨年今年は 8 月の花壇にヒマワリが咲き誇る姿を皆に愛でてもらう事は叶いませんでした。あまりの暑さと乾燥も原因なのでしょう。草花にとっても受難の夏と言えるでしょう。さて、来年はどうしましょうか。いいアイデア・提案があればお知らせ下さい。

この夏のできごと

6月9日に梅雨入り。直後は大雨が降り、その後は体力を消耗される猛暑で7月4日には早くも梅雨明け。容赦なくはびこる雑草を横目に、ブルーベリーの防鳥ネットかけや花壇内と周囲の草刈りとう最小限の作業を行い、熱中症アラートが連日発表される7・8月は活動を休止しました。活動を行っていただければ休憩時に話が弾んだであろう話題がいろいろあるのですが、その一部を報告します。

手作り倉庫完成！

プロジェクトチームのTさんが一人で倉庫を造って下さいました。資材はホームセンターで格安に仕入れたり廃棄物を貰ってきたりで、かなり安価ながらしっかりした出来栄。庫内に棚を造ったら草刈り機や噴霧器などを収納する予定です。Tさんありがとう！



5月19日着工



雨よけのタープもかけて1日数時間ずつ作業



8月8日完成！



ひこ生えハナモモ発見！

どんぐりの森北斜面、結構大きく元気だったハナモモ1本が今春枯死してしまいました。仕方なく株元から切ったところその根元にひこ生えの幼枝が出ているのを発見！命尽きる前に子孫を残そうという本能でしょうか。大切に育てていききたいと思い、木材で囲いを施しました。



市民活動パネル展に参加

8月1～31日市民活動支援センター主催の「見よう！聞こう！市民活動（サンマルシェ会場）」のパネル展に出展しました。たくさんのパネルが並んだスペースには来場者が押し掛ける、とまではいかなかったようですが、その分ゆっくりとパネルを読んで回られる人をたびたび見かけました。わかりやすく身近に感じてもらえる市民活動案内の場として、こういう機会には積極的に参加したいと思います。



【寄稿】松本 豊

現在名古屋徳洲会総合病院がある場所に以前池があった事をご存知でしょうか。高蔵寺町で生まれ育った松本さんがこの池について2回に亘り語って下さいます。

江戸時代末期に玉野町の加藤某が私財を投じて庄内川から玉野町まで用水を引いて、その後高蔵寺町まで延長した。尾張藩の佐枝将監氏に借金をして農業用水路の開削工事を工面したことが古文書残っている。佐枝氏は名古屋城の近くにも屋敷があり、高蔵寺の今の中央窯業あたりにも屋敷があったそう。多くの先人たちの労苦によって農業用水が作られ田畑を潤してきたが、現在は病院が建ち怪我や病気で苦しむ人々の



現在は石碑が立つ

二反田池と農業用水
名古屋徳洲会総合病院が建っている所は以前に二反田池があった。農業用溜池として利用されていて、池から南の高蔵寺町や西の方の気噴町の田んぼの水として無くてはならない存在であった。溜池としての利用が無くなったので、2014年徳洲会病院が建設された。その溜池について少し書いておきたい。池の水の水源はJR定光寺駅の少し上流の庄内川（玉野川とも言っていた）から取水して玉野用水を通して、うぐい川の上を水道橋のように通過し中央線沿いから高蔵寺のお寺さんの前を通過して、二反田池までたどり着いていた。うぐい川からも取水していたので、庄内川の白く濁った水と、うぐい川の透明な水とが混ざって高蔵寺用水を流れてきた。

編集後記

活動休止中も毎日当番の方が花壇への水やりをやって下さいました。表面の記事の通り淋しい花壇でしたが、それでも新しい芽が出てきています。皆様のおかげです。ありがとうございました。